

令和5年12月14日会議概要

第1 日時

令和5年12月14日（木）午前9時20分から午前11時40分までの間

第2 出席者

増田委員長、在田委員、池坊委員、森委員、森田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

警察安全相談実務専科生に対する講話（12月7日）

委員から、「在校生から『改めて広聴相談業務の重要性を認識することができた。一生忘れることはない。』等嬉しい感想をいただいた。」旨、報告があった。

2 議題

(1) 年末年始における雑踏警備の実施について

地域部長から、本年12月31日から令和6年1月3日までの間、府内の24神社仏閣を対象として雑踏警備を実施する旨、報告があり、体制や交通対策等について説明があった。コロナ禍明けでかなりの人出が予想されるため、警察官の体制を増員して実施するが、特に人出が予想される八坂神社の雑踏警備については梯団規制による境内への人流抑制と広報活動を、伏見稲荷大社の雑踏警備については参拝者の一方通行誘導による動線確保と混雑の分散をそれぞれ重要なポイントとして実施する旨、説明があった。

委員から、「今秋の市内の混雑の状況を見れば年末年始は多くの人出が見込まれる。事故のないようによろしく願います。」旨、発言があった。

(2) 「110番の日」広報啓発活動の実施について

地域部長から、110番受理件数の3割以上を占めるいわゆる不要不急通報の抑止を図り、110番通報の適切な利用を促進することを目的に、令和6年1月4日から同年1月24日までの間、「110番の日」広報啓発活動を実施する旨、報告があった。通信指令課では1月10日、京都駅における元プロ野球選手による一日通信指令課長のイベントのほか、府内各警察署においても各種広報啓発活動を実施し、110番の適切な利用促進のための情報発信を行う旨、説明があった。

(3) 東山区本町八丁目における男性殺人事件の検挙について

刑事部長から、捜査第一課及び東山警察署は、令和5年12月3日、東山区内で発生した殺人事件について同年12月10日、当時21歳の国家公務員の男性を検挙し、引き続き全容解明に向けて徹底した捜査を行う旨、報告があった。

委員から、「大変ご苦労様でした。引き続き捜査をよろしく願います。」旨、発言があった。

(4) 官製談合防止法違反事件の検挙について

刑事部長から、捜査第二課、田辺警察署及び城陽警察署は、京都府土地開発公社が執行した新名神高速道路の建設に関する業務の指名競争入札に関し、特定の会社の社員に対し、同業務に関する資料を提供したり、同社が入札への参加を希望しない会社を聞き取った上、指名の選考からはずしたりするなどして同社に同業務を落札させたとして、本年12月7日に当時59歳の公共法人職員を逮捕するなど検挙した旨、報告があった。この種犯罪は、行政に対する信頼や行政の公平性を著しく阻害し、社会の根幹を揺るがすものであり、今後こうした事案をしっかりと摘発できるように努めていく旨、説明があった。

(5) 指名手配被疑者捜査強化月間の実施結果について

刑事部長から、11月1日から同月30日までの間に実施した「指名手配被疑者捜査強化月間」の実施結果について報告があった。期間中は、警察施設でのポスターの掲示や、広報媒体を活用した情報発信等、集中的に情報提供を呼びかけるとともに、宿泊施設に対する全国一斉捜査を行うなどの取組を行い、5名の指名手配被疑者を検挙した旨、説明があった。

委員から、「引き続きよろしく願います。」旨、発言があった。

(6) 「令和5年年末の交通事故防止府民運動」の実施結果について 《交通部》

交通部長から、「令和5年年末の交通事故防止府民運動」の実施結果について報告があった。運動期間中、府下一斉に自転車等の取締りや横断歩行者等妨害等取締りを実施したほか、八幡市内でのスタート式など府内各地で啓発活動を行った旨、説明があった。期間中に交通死亡事故が発生する等厳しい情勢の中、年末に向け薄暮時間帯の街頭活動を強化するとともに、各種取締りや高齢歩行者に対する交通安全指導を継続して行う旨、説明があった。

委員から、「年末に向け厳しい状況が続くと思うが、よろしく願います。」旨、発言があった。

(7) 男子第74回・女子第35回全国高等学校駅伝競走大会に伴う交通対策の実施について

交通部長から、12月24日京都市内において行われる、男子第74回・女子第35回全国高等学校駅伝競走大会の交通対策について報告があった。

当日は、交通管制センターに対策本部を設置し、警察側約500人、主催者側約700人の体制で対策にあたり、車両通行止めや中央線変移、信号制御等の交通規制を行う。従事員に対して規制要領の周知を徹底するとともに、競技の安全円滑な運営、選手の安全確保に向けて関係者間の意思統一を図っていく旨、説明があった。

(8) 令和6年京都府警察大震災警備訓練の実施について

警備部長から、大震災発生時における災害対処能力の向上等のため、令和6年1月17日、警察本部及び近畿管区警察局施設において、京都府警察大震災警備訓練を実施する旨、報告があった。

京都府内で発生した震度7の地震を想定した訓練であり、警備部各課をはじめ、広域緊急援助隊等が参加し、ブラインド方式で部隊輸送訓練や、緊急事態対策本部設置訓練、被災者の救出救助訓練、映像伝送訓練等を行う旨、説明があった。

委員から、「このようなブラインド訓練は非常に重要だ。うまくいかなかった点があればそれを将来に活かしていただきたい。」旨、発言があった。

3 個別決裁

(1) 運転免許取消処分の執行停止の申立てに対する決定について

監察官室訟務官から、運転免許の取消処分を受けた者（1件1名）から、原処分の執行停止の申立てがあったことに伴い、申立ての概要等について説明があり、審議の上、原処分の執行を停止する旨を決定した。

(2) 公安委員会宛て苦情について（受理2件・意見要望1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛の苦情申出2件、意見要望1件に関して説明があり、審議の上、処理方針を決定した。

4 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、20件の行政処分を審議した。

5 個別報告

(1) 「京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり計画」の中間案について

警務部長から、「京都府犯罪のない安心・安全なまちづくり計画」に関し、検討結果について報告があった。

(2) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。